

世界腎臓デー

3月の第2木曜日は

3/12

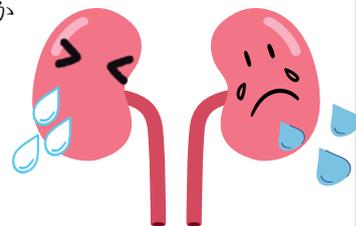
気づいていますか？

腎臓の SOS

腎臓は、腰のあたりに左右ひとつずつある、そら豆のような形をした、握りこぶしくらいの大きさの臓器です。

CKD（慢性腎臓病）は、次の①、②の両方またはどちらかが3カ月以上続くことで判断されます。

- ①たんぱく尿など、腎臓の障害がある。
- ②腎臓の働きが健康な人の60%未満に低下



健診結果を見直してみましょう

尿検査

【正常値】

たんぱく：(-)

◆ (+)、(++)、(+++) は医療機関の受診を！

◆ 尿から出る蛋白は腎臓からの SOS です

腎機能

【正常値】

eGFR

：下表参照（「CKD 診療ガイドライン 2023」より一部改編）

GFR (eGFR)		腎機能
G1	90 以上	正常または高値
G2	60~89	正常または軽度低下
G3a	45~59	軽度から中等度低下
G3b	30~44	中等度から高度低下
G4	15~29	高度低下
G5	15 未満	高度低下~末期腎不全

- ◆ eGFR が「60」未満は医療機関の受診を！
- ◆ eGFR は、年齢・性別・血清クレアチニン値から計算します

鹿児島中央駅
観覧車
「アミュラン」点灯

CKD 予防のポイント

まずは“健診”を受けましょう

CKD は自覚症状が現れる頃には病気はかなり進行している可能性があります。

検査で、できるだけ早く異常に気づくことが大切です。



鹿児島市 CKD 予防
ネットワークに関する
お問い合わせ先

鹿児島市保健政策課

TEL：099-803-6861

FAX：099-803-7026

— 鹿児島市 CKD 予防ネットワークとは？ —

CKD（慢性腎臓病）の重症化を予防するため、CKD 登録医と腎臓診療医が連携して治療を行うシステムのことで、CKD 登録薬剤師は、日ごろ服用している薬の確認や健診結果を見ることで、腎臓に関する注意点を一緒に考えてくれる地域の薬剤師です。ネットワークのしくみや詳しいことは、右の二次元コードからご確認ください。

慢性腎臓病予防
キャラクター
「じんちゃん」

